

保全活動日記 vol.56

実施日時

2022年4月16日(土)

10:00 ~ 12:00

天気

晴れ 

参加人数

30名



4月の内容

大野池沿いの道づくり

ヤギによる草原管理の見学



ツツジやスマレが咲く

心地よい春の陽光の中

での活動でした。



活動場所

大野池沿いの道



ヤギによる草原管理場所



大野池沿いの道づくり

4班にわかれ、草に覆われていた大野池沿いの道の草を刈りました。林縁のツツジや新緑を楽しみながら散策できる、歩きやすい散策路になりました。



活動前の道



活動後の道



草を刈るとどんどん道が開けていきます



道をふさいでいた木も伐採して通りやすくしました

ヤギによる草原管理の見学



大阪公立大学が実験をされている、ヤギを用いた草原管理場所を見学しました。2頭のヤギが放たれている区域の草は、すっかりヤギに食べられて除草されていました。

投稿歓迎!

里山写真

信太山丘陵里山自然公園の季節の写真紹介コーナー



森のステンドグラス

まだ赤みをおびた若葉が陽に透けて、まるでステンドグラスのようでした。

信太山丘陵里山自然公園では、多様性の高い二次草原の復元をめざして環境保全活動に取り組んでいます。



信太山丘陵里山自然公園の詳細は、市のホームページをご覧ください。

信太山丘陵里山自然公園 検索

観察の案内など本公園のさまざまな情報をメールでお知らせします

ご希望の方は右のQRコードを読み取りご登録下さい。



信太山丘陵里山自然公園 新型コロナウイルス感染防止対策

- 三密（密閉、密集、密接）を避けること。
- 原則として、マスクを着用すること。ただし、熱中症対策に配慮し、「水分」をこまめにとり、「塩分」をほどよくとること。また、活動中に苦しくなった場合はマスクを外して活動する、または休憩すること。
- 必ず軍手を着用し、活動前・後の必要に応じて、準備したアルコール等の除菌液・シートにより手の消毒を行うこと。
- 草刈機、カマ、剪定鋏などの道具や拡声器など、他の人が触れる可能性のある物には除菌シートにより消毒を行った後、再度使用するよう心掛けること。
- 新型コロナウイルス感染症の症状の疑いがある時、或いは体調がすぐれず、咳やくしゃみ、発熱がある時は活動に参加しないこと。